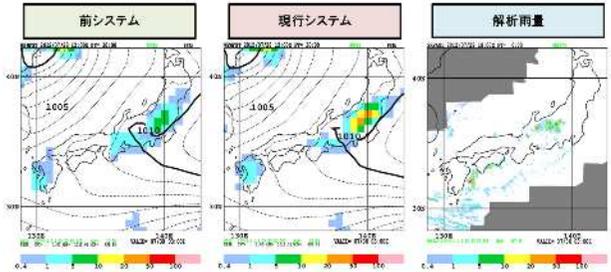
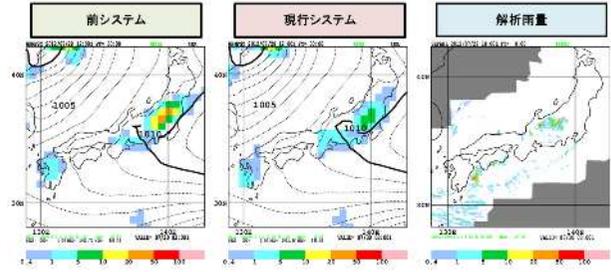


平成 26 年度数値予報研修テキスト正誤表

最終更新日：2015 年 1 月 21 日

該当箇所	正	誤	修正日
p.28 右段最終行	2013 年 6 月 23 日 18UTC 初期値の予測を、図 1.4.12 に示す。	2013 年 6 月 24 日 06UTC 初期値の予測を、図 1.4.12 に示す。	2014 / 12 / 25
p.31 図 1.4.12 キャプション 1 行目	2013 年 6 月 24 日 18UTC を対象とする FT=24 (2013 年 6 月 23 日 18UTC 初期値、黒線)	2013 年 6 月 24 日 18UTC を対象とする FT=24 (2013 年 6 月 24 日 06UTC 初期値、黒線)	2014 / 12 / 25
p.52 図 2.1.4 (左) 前システムと (中) 現行システム の図を入れ替え			2014 / 12 / 25
p.52 図 2.1.4 キャプション 1 行目	2012 年 7 月 29 日 18UTC までの前 6 時間降水量。	2012 年 7 月 30 日 03UTC までの前 6 時間降水量。	2015 / 1 / 21
p.57 右段 7 行目	2012 年 4 月 3 日 12UTC における全球解析値と前 24 時間解析雨量を示す。	2012 年 4 月 3 日 12UTC における全球解析値と前 6 時間解析雨量を示す。	2015 / 1 / 21
p.59 右段 29 行目	それまでの FT では LAF 法を用いた予測の方が RMSE が大きいことが分かる。	それまでの FT では LAF 法を用いない予測の方が RMSE が大きいことが分かる。	2014 / 12 / 25
p.60 図 2.1.20 キャプション 4 行目	橙実線は現行システムと LAF 法を利用した予測の差 (値は右の縦軸に対応) を示す。	橙実線は前システムと現行システムの差 (値は右の縦軸に対応) を示す。	2014 / 12 / 25

<p>p.60 図 2.1.21 キャプション 1 行目</p>	<p>北半球域 (20°N ~ 90°N) 500 hPa 面高度場の解析値に対するアンサンブル平均予報の <u>RMSE</u>。横軸は予報時間。赤実線は LAF 法を利用した予測、緑破線は現システムの 12UTC 初期値の予測を示す。橙実線は現行システムに対する LAF 法を利用した予測の改善率 (値は右の縦軸に対応) を示す。検証期間は夏期間。</p>	<p>北半球域 (20°N ~ 90°N) 500 hPa 面高度場の解析値に対するアンサンブル平均予報の <u>ACC</u>。横軸は予報時間。赤実線は LAF 法を利用した予測、緑破線は現システムの 12UTC 初期値の予測を示す。橙実線は前システムに対する現行システムの改善率 (値は右の縦軸に対応) を示す。検証期間は夏期間。</p>	<p>2014 / 12 / 25</p>																																																																																																																						
<p>p.74 右段 5 行目</p>	<p>暖候期は 4 月から <u>9</u> 月、寒候期は <u>10</u> 月から翌年 3 月</p>	<p>暖候期は 4 月から <u>10</u> 月、寒候期は <u>11</u> 月から翌年 3 月</p>	<p>2014 / 12 / 25</p>																																																																																																																						
<p>p.76 表 3.1.3 全事例の事例数を修正</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">検証対象 (事例数)</th> <th>ME[°C]</th> <th>RMSE[°C]</th> <th>誤差3°C以上の事例数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全事例 (338,125)</td> <td>新</td> <td>-0.04</td> <td>1.569</td> <td>22,517</td> </tr> <tr> <td>旧</td> <td>+0.05</td> <td>1.694</td> <td>29,110</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">観測 ≤ 0°C の事例 (72,866)</td> <td>新</td> <td>+0.20</td> <td>2.147</td> <td>9,888</td> </tr> <tr> <td>旧</td> <td>+0.34</td> <td>2.267</td> <td>11,950</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">春の全事例 (85,245)</td> <td>新</td> <td>-0.20</td> <td>1.691</td> <td>7,211</td> </tr> <tr> <td>旧</td> <td>-0.16</td> <td>1.838</td> <td>9,586</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">夏の全事例 (85,184)</td> <td>新</td> <td>-0.03</td> <td>1.156</td> <td>1,670</td> </tr> <tr> <td>旧</td> <td>-0.01</td> <td>1.243</td> <td>2,301</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">秋の全事例 (84,304)</td> <td>新</td> <td>+0.08</td> <td>1.446</td> <td>4,183</td> </tr> <tr> <td>旧</td> <td>+0.30</td> <td>1.569</td> <td>5,713</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">冬の全事例 (83,392)</td> <td>新</td> <td>-0.02</td> <td>1.828</td> <td>9,453</td> </tr> <tr> <td>旧</td> <td>+0.07</td> <td>1.970</td> <td>11,510</td> </tr> </tbody> </table>	検証対象 (事例数)		ME[°C]	RMSE[°C]	誤差3°C以上の事例数	全事例 (338,125)	新	-0.04	1.569	22,517	旧	+0.05	1.694	29,110	観測 ≤ 0°C の事例 (72,866)	新	+0.20	2.147	9,888	旧	+0.34	2.267	11,950	春の全事例 (85,245)	新	-0.20	1.691	7,211	旧	-0.16	1.838	9,586	夏の全事例 (85,184)	新	-0.03	1.156	1,670	旧	-0.01	1.243	2,301	秋の全事例 (84,304)	新	+0.08	1.446	4,183	旧	+0.30	1.569	5,713	冬の全事例 (83,392)	新	-0.02	1.828	9,453	旧	+0.07	1.970	11,510	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">検証対象 (事例数)</th> <th>ME[°C]</th> <th>RMSE[°C]</th> <th>誤差3°C以上の事例数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全事例 (333,190)</td> <td>新</td> <td>-0.04</td> <td>1.569</td> <td>22,517</td> </tr> <tr> <td>旧</td> <td>+0.05</td> <td>1.694</td> <td>29,110</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">観測 ≤ 0°C の事例 (72,866)</td> <td>新</td> <td>+0.20</td> <td>2.147</td> <td>9,888</td> </tr> <tr> <td>旧</td> <td>+0.34</td> <td>2.267</td> <td>11,950</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">春の全事例 (85,245)</td> <td>新</td> <td>-0.20</td> <td>1.691</td> <td>7,211</td> </tr> <tr> <td>旧</td> <td>-0.16</td> <td>1.838</td> <td>9,586</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">夏の全事例 (85,184)</td> <td>新</td> <td>-0.03</td> <td>1.156</td> <td>1,670</td> </tr> <tr> <td>旧</td> <td>-0.01</td> <td>1.243</td> <td>2,301</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">秋の全事例 (84,304)</td> <td>新</td> <td>+0.08</td> <td>1.446</td> <td>4,183</td> </tr> <tr> <td>旧</td> <td>+0.30</td> <td>1.569</td> <td>5,713</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">冬の全事例 (83,392)</td> <td>新</td> <td>-0.02</td> <td>1.828</td> <td>9,453</td> </tr> <tr> <td>旧</td> <td>+0.07</td> <td>1.970</td> <td>11,510</td> </tr> </tbody> </table>	検証対象 (事例数)		ME[°C]	RMSE[°C]	誤差3°C以上の事例数	全事例 (333,190)	新	-0.04	1.569	22,517	旧	+0.05	1.694	29,110	観測 ≤ 0°C の事例 (72,866)	新	+0.20	2.147	9,888	旧	+0.34	2.267	11,950	春の全事例 (85,245)	新	-0.20	1.691	7,211	旧	-0.16	1.838	9,586	夏の全事例 (85,184)	新	-0.03	1.156	1,670	旧	-0.01	1.243	2,301	秋の全事例 (84,304)	新	+0.08	1.446	4,183	旧	+0.30	1.569	5,713	冬の全事例 (83,392)	新	-0.02	1.828	9,453	旧	+0.07	1.970	11,510	<p>2014 / 12 / 25</p>
検証対象 (事例数)		ME[°C]	RMSE[°C]	誤差3°C以上の事例数																																																																																																																					
全事例 (338,125)	新	-0.04	1.569	22,517																																																																																																																					
	旧	+0.05	1.694	29,110																																																																																																																					
観測 ≤ 0°C の事例 (72,866)	新	+0.20	2.147	9,888																																																																																																																					
	旧	+0.34	2.267	11,950																																																																																																																					
春の全事例 (85,245)	新	-0.20	1.691	7,211																																																																																																																					
	旧	-0.16	1.838	9,586																																																																																																																					
夏の全事例 (85,184)	新	-0.03	1.156	1,670																																																																																																																					
	旧	-0.01	1.243	2,301																																																																																																																					
秋の全事例 (84,304)	新	+0.08	1.446	4,183																																																																																																																					
	旧	+0.30	1.569	5,713																																																																																																																					
冬の全事例 (83,392)	新	-0.02	1.828	9,453																																																																																																																					
	旧	+0.07	1.970	11,510																																																																																																																					
検証対象 (事例数)		ME[°C]	RMSE[°C]	誤差3°C以上の事例数																																																																																																																					
全事例 (333,190)	新	-0.04	1.569	22,517																																																																																																																					
	旧	+0.05	1.694	29,110																																																																																																																					
観測 ≤ 0°C の事例 (72,866)	新	+0.20	2.147	9,888																																																																																																																					
	旧	+0.34	2.267	11,950																																																																																																																					
春の全事例 (85,245)	新	-0.20	1.691	7,211																																																																																																																					
	旧	-0.16	1.838	9,586																																																																																																																					
夏の全事例 (85,184)	新	-0.03	1.156	1,670																																																																																																																					
	旧	-0.01	1.243	2,301																																																																																																																					
秋の全事例 (84,304)	新	+0.08	1.446	4,183																																																																																																																					
	旧	+0.30	1.569	5,713																																																																																																																					
冬の全事例 (83,392)	新	-0.02	1.828	9,453																																																																																																																					
	旧	+0.07	1.970	11,510																																																																																																																					
<p>p.105 左段 5 行目</p>	<p>実験期間は <u>2013</u> 年夏の約 1 か月間である。</p>	<p>実験期間は <u>2014</u> 年夏の約 1 か月間である。</p>	<p>2014 / 12 / 25</p>																																																																																																																						
<p>p.154 表「格子形式 気温ガイダンス」 層別化処理の対象</p>	<p>季節 (暖候期 (4 ~ <u>9</u> 月)、寒候期 (<u>10</u> 月 ~ 3 月))</p>	<p>季節 (暖候期 (4 ~ <u>10</u> 月)、寒候期 (<u>11</u> 月 ~ 3 月))</p>	<p>2014 / 12 / 25</p>																																																																																																																						
<p>p.156 表「時系列気 温ガイダンス」 層別化処理の対象</p>	<p>季節 (暖候期 (4 ~ <u>9</u> 月)、寒候期 (<u>10</u> 月 ~ 3 月))</p>	<p>季節 (暖候期 (4 ~ <u>10</u> 月)、寒候期 (<u>11</u> 月 ~ 3 月))</p>	<p>2014 / 12 / 25</p>																																																																																																																						
<p>p.156 表「最高・最 低気温ガイダンス」 層別化処理の対象</p>	<p>季節 (暖候期 (4 ~ <u>9</u> 月)、寒候期 (<u>10</u> 月 ~ 3 月))</p>	<p>季節 (暖候期 (4 ~ <u>10</u> 月)、寒候期 (<u>11</u> 月 ~ 3 月))</p>	<p>2014 / 12 / 25</p>																																																																																																																						